

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-020276-00

作成日：2020 年 1 月 5 日（.11.1 版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

2. 腹腔鏡下子宮筋腫核出後の parasitic myoma の発生に関する後方視的研究研究の目的

背景：

現在、集中治療室での多職種チームによる医療提供の有用性は報告されていますが、多職種カンファレンスを導入することの有用性については十分に明らかになっておりません。

目的：

そこで、集中治療室入室患者に対する、多職種カンファレンス導入に関する評価のための調査をすることになりました。この研究を通して多職種カンファレンスを開催することが、入院期間、生存率、ADL（日常生活動作）の低下を減少させることに役立つ一資料となると考えております。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

・2017 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までに集中治療室にて入院治療された方。

※除外となる基準は、集中治療室に 1 泊のみの入院患者（死亡退院を含む）と小児患者（18 歳以下）です。

●研究に用いる試料・情報の種類

診療録のデータを調査します。

（年齢、性別、疾患名、診療科、入院日・退院日、集中治療室入室日・退室日、入院時 ADL 等）

●試料・情報の利用方法

上記カルテ情報を、東京医療保健大学看護学研究科に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

●研究期間

実施許可日～2021 年 12 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

4. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する試料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱い試料・情報は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-020276-00

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 麻酔科 担当医師 秋本貴子

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111（代表） FAX：011-685-2998

研究責任者：東京医療保健大学大学院看護学研究科高度実践看護コース 渡部 大地

電話番号：03-5779-5031 E-mail：kg020022@thcu.ac.jp